

## 平成25年度 指定管理者評価結果

施設名	岐阜県立ひまわりの丘（第一～第四学園）
指定管理者	社会福祉法人 岐阜県福祉事業団
共同体である 場合の構成員	
施設所管課	健康福祉部 障害福祉課
管理運営に対する 評価について の意見	<p><b>管理基準の充足状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 重度障がい児の支援に関し専門家を活用している。（第一学園）</li> <li>・ 専門的支援の必要性に対して、精神科医師、臨床心理士などの専門家から助言を得ながら、利用者の心理面のケアに取り組んでいることは評価できる。（第一学園）</li> <li>・ きめ細やかな支援をすると同時に、関係機関と支援会議を開いて、高等部全員の進路を確保した。（第一学園）</li> <li>・ 障がい特性に配慮しユニット活動を中心に行っている。（第二学園）</li> <li>・ ユニット活動や、余暇活動における個別ケアを展開することで、リスク面の配慮とソフト面への配慮が利用者のQOLの向上につながっていることは評価できる。（第二学園）</li> <li>・ 3年間10回の父母会実施で家族との関わりを深めている。（第三学園）</li> <li>・ 就労移行支援事業の取り組みで、6人の方が就職できたという結果を得ている。関係機関との連携、施設の利用者のニーズに応えようとする取り組みの結果といえる。（第三学園）</li> <li>・ 高齢化に伴い65歳以上を対象に特別メニュー（シルバークラブ）を実施している。（第四学園）</li> <li>・ 重度化と高齢化が進む中、より生活がしやすい環境へと施設移行を勧めた。（第四学園）</li> <li>・ 昨年の改善項目で強調した建築物の老朽化に関して県から再整備という吉報を得るまで、いろいろの困難もあったと推測する。利用者の重度化と高齢化に対するハード面を改善したいという取り組みの継続の結果といえ、今後のケアの向上につながるものと期待している。（第三・四学園）</li> <li>・ 建て替えの計画が進む中で、高齢化・重度化の現状を踏まえ現場の意見を取り入れて再整備されるよう期待できる。（第三学園・第四学園）</li> <li>・ 第一学園の“問題行動”はだれにとって問題なのか、行動障害に語句は統一すると良いのではないかと。障がい者虐待防止マニュアルによるセルフチェック表を十分活用されることを期待する。</li> <li>・ 障がい児者の特性・高齢者の特性など、心身両面の知識とスキルを高めていく必要がある。</li> <li>・ 身体拘束の弊害をもっと議論した個別支援計画の見直しを図る必要がある。</li> </ul> <p><b>設置目的の達成状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の障がい者や家族が、安心して生活ができるよう、短期入所・日中一時支援等を積極的に受け入れている。（第一学園～第四学園）</li> <li>・ セーフティネットとしての役割を果たそうとしている。（第一学園～第四学園）</li> <li>・ 短期入所、日中一時支援で、家族をはじめ、地域の福祉の向上に寄与していることは評価できる。今後も、困難をケースごとに対処しながら努力されることを期待している。</li> </ul> <p><b>公共性の確保の状況</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各施設横並びで同じ緊急救急時対応だが、第二学園は三台の携帯電話を備えるなど、独自の対策がみられる。</li> <li>・ 消防署による救命講習の受講や、避難訓練・緊急連絡網による訓練、ひまわりの丘全体での総合防災訓練を実施している。</li> <li>・ 起震車体験、煙道体験など、踏み込んだ訓練で危機管理対策を進めている点が評価できる。（第一学園～第四学園）</li> <li>・ 各施設とも利用者ニーズを調査し、応じた処置に努力はしている。</li> <li>・ 高齢化によると思われる転倒事故が発生しているので、安全に生活が営めるよ</li> </ul>

	<p>う、より一層の見守り手助けが必要と思われる。(第三学園、第四学園)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の処遇の向上を図るには、施設の処遇理念に基づき職員集団が、理念の実現に向けて方針・計画を定め、それを実践する過程で実現させる。</li> <li>・各施設とも、国の事業指針に沿う方針目標が記されているが、施設の処遇・理念ではない。</li> </ul> <p><u>経営状況</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営状況は適正であると思われる。</li> <li>・食材や器具備品の購入など、共同購入を積極的にして安く購入するように努めている。</li> <li>・拠点区分間繰入金支出額が多い。建替資金として積立ということの説明であるが、妥当か。</li> </ul> <p><u>その他派生的効果等</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の行事に、積極的に参加するだけでなく、毎月地元の公園の清掃を行っている。</li> <li>・ボランティアの組織化に努力されたが、今後は施設内にとどまらず、施設外行事等の利用者の生活の幅を広げられることを期待したい。</li> <li>・地域移行に向けた自立訓練は評価できると思われる。ケアホームに移行できればと思う。</li> </ul>
<p>県 の 評 価</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書に定めるサービス水準を満たし、適切に管理されている。</li> </ul>